

アートをつばさ2 - 東京富士美術館 -

昨日夕方、校長室前の「並木ドリーム掲示板」に第216号「アートをつばさ1」を掲示すると、生徒が見に来て「てんとう虫ですよ」と言ったので、私は「世界的芸術家草間彌生さんの赤かぼちゃだよ」と解説してしまいました。でも、アートの感性では「赤いてんとう虫」でもいいのかなと思いました。最初のインスピレーションは大切ですね。

今号は、「アートをつばさ2」として、3月19日(日)に見学した東京富士美術館(東京都八王子市谷野町492-1)を紹介します。この日に行った理由は、美術史家でモネの研究者である島田紀夫氏の講演会があったからです。また、東京富士美術館は、素晴らしい西洋画コレクションを多数所有しており、写真撮影ができるということも魅力です。印象に残った6点を紹介します。特にマネの気品に満ちた「散歩」が気に入りました。

- ①エドゥアール・マネ「散歩」(1880頃)
- ②クロード・モネ「睡蓮」(1908)
- ③クロード・モネ「海辺の船」(1881)
- ④エドガー・ドガ「舞台の袖の踊り子」(1900)
- ⑤ポール・セザンヌ「オーヴェールの曲り道」(1873頃)
- ⑥オーギュスト・ルノワール「赤い服の女」(1892頃)

